中国国家社会科学基金中華学術外訳項目助成図書

# 民法基本原則解釈

## ―誠信原則の歴史、実務及び法理の研究―

徐国棟［著］／矢澤久純・李偉群［訳］

本体 9,000 円　ISBN978-4-86327-420-4

2004 年版『民法基本原則解釈：誠実信用原則の法理分析を中心に（再造版）』（北京大学出版社刊）日本語版。中国における民法基本原則、誠信原則について、その歴史的成り立ちと実務・法理について論究する。（A 判・上製本／ 800 ページ）

**第一章　民法基本原則略述**
第 1 節　民法基本原則研究の概観
第 2 節　民法基本原則の概念と機能
第 3 節　民法基本原則の立法技術特性
第 4 節　民法基本原則と類似の法現象との区別
**第二章　誠信原則の理論の研究**
第 1 節　誠信原則に関する域外の学説と立法例の概要
第 2 節　誠信原則に関する国内の学説の概要
第 3 節　本書の誠信原則理論
**第三章　誠信原則のローマにおける起源の研究**
第 1 節　略述
第 2 節　ローマ法における主観的誠信
第 3 節　ローマ法における客観的誠信
第 4 節　ローマの誠信原則を最も理論的に仕上げたと考え得るクイントゥス・ムキウスとその時代
**第四章　誠信原則の大陸法系における歴史的発展の研究**
第 1 節　中世法における誠信
第 2 節　近代民法における誠信
第 3 節　現代民法における誠信
第 4 節　公法諸部門への誠信原則の拡張
**第五章　英米法系における誠信原則の研究**
第 1 節　略述
第 2 節　英米法系の主観的誠信 9
第 3 節　イギリス法における客観的誠信
第 4 節　アメリカ法における客観的誠信
第 5 節　小括
**第六章　中国における誠信原則の実務の研究**
第 1 節　誠信原則の立法実務の研究
第 2 節　誠信原則の司法実務の研究
**第七章　民法基本原則が法律の限界性を克服する機能の研究（上）**
第 1 節　法律の限界性
第 2 節　絶対的自由裁量主義
第 3 節　絶対的厳格規則主義
第 4 節　厳格規則と自由裁量の結合
**第八章　民法基本原則が法律の限界性を克服する機能の研究（下）**
第 1 節　20 世紀の大陸法系モデル
第 2 節　大陸法系における立法ー司法関係の変化
**第九章　民法基本原則の、法的な構成ー機能モデルの中での働き**
第 1 節　法律の諸価値とその衝突
第 2 節　法の諸価値を同時に考慮する方法：法的構成ー機能モデル
**第十章　余論**
第 1 節　十の結論
第 2 節　我が国の将来の民法典のモデル選択
第 3 節　原則立法に関する検討
第 4 節　裁判官による自由裁量権の濫用をいかにして防止するか

個人・書店様注文書

**民法基本原則解釈**　ISBN978-4-86327-420-4

徐国棟［著］／矢澤久純・李偉群［訳］本体 9,000 円

| お名前 | ご注文冊数 |
| --- | --- |
| | 冊 |
| ご住所（〒　　） お電話番号（　　） | |

【書店様】
ご注文の際には
溪水社宛に FAX
をお送り下さい。

FAX
**082-246-7876**

番線印

◆お問合せ 直接のご注文は

溪水社

広島市中区小町1-4（〒730-0041） TEL (082) 246-7909
E-mail info@keisui.co.jp FAX (082) 246-7876